

## トリトラクタカードのルール

気になることを自分でひもとく「トリトラクタカード」です。

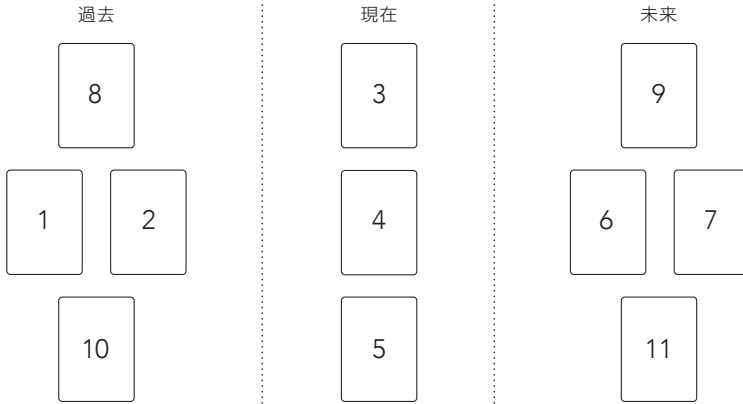
◎自分のこと・あの人のこと・気になるこれからのこと◎

トリトラクタカードをはじめる前に、まずは机の上を美しい状態にしましょう。

そして、頭のなかを空っぽにして大きく深呼吸。

気がすむまでカードを切って、心が落ち着いたら、カードをひきます。

[ベーシックな展開方法:11(イレブン)オラクル]



絵柄のほうを表にして1~11の順に並べていきます。

カードは絵柄の上下が正しい位置の状態できれいに並べます。

過去と未来は4枚、現在は3枚をセットにして読みます。絵柄から受ける印象をもっとも大切にしてください。上記のカード10は「これから必要ではなくなるもの」、カード11は「これから必要になるもの」という意味も含みます。

カードを切っている最中に飛び出すものがあつたら、それもメッセージなので気にとめてください。

絵柄を見たら「なんだかいい感じ」または「なんかダメかも」といった印象だけでも“答え”はわかります。

カードは、ひいている人に読みやすいよう出してくれるため、慣れてくると必ず読めるようになるでしょう。

また、繰り返してひいていると、必ず出てくるそのカードは、強く伝えたい事柄です。

出てくるカードに統一性がなくなると・・・それはひきすぎ・・・少し休みましょう。

トリトラクタカードが出してくれる“答え”は、シャープで端的。

頭に浮かんでいることを後まわしにして、別のことをみようとしてみよう

いちばん気になっていることの“答え”が出るという、とてもパーソナル性の高いカードです。

パッとものごとを決める時に役立つのが、1枚びきのワンオラクル。

頭のなかかゴニョとして考えがまとまらなくて迷っている時、シンプルに“答え”が出せます。

独自にカードの枚数・並べ方を考えて、オリジナルの展開方法をつくり出してもOKです。

カードを仕舞う時にも、必ず上下を揃えてから丁寧に箱へ収納してください。